

平成26年度第1回瑞浪市地域公共交通会議 議事録

- 日 時 平成26年7月7日（月）13時30分
- 場 所 瑞浪市役所4階全員協議会室
- 出席者 委員19名、事務局3名
勝 康弘委員、磯部 友彦委員、山本 博康委員（代理 石野栄一）
小川 英明委員、松田 勲委員（代理 佐々木富公朗）、土屋 公彦委員
生田 直人委員、山田 芳喜委員、山田 幹雄委員、門間 實委員
山田 和洋委員、橋本 清委員、板橋 仁晃委員、大山 理晴委員
西脇 弘司委員、伊藤 明芳委員、伊藤 正徳委員、遠藤 三知郎委員
木村 伸哉委員
【事務局】成瀬 篤、足立 寛聡、吉田 和史
- 欠席者 東川 猛委員

1. 開会

定刻となったため、平成26年度第1回瑞浪市地域公共交通会議を開会した。司会・進行を成瀬事務局長が行った。

2. 委嘱状交付

平成25年度に会議に参加した任期1年の者及び平成26年度からの新たに会議に参加した者に委嘱状を配布し、瑞浪市地域公共交通会議要綱第4条の基づいて瑞浪市地域公共交通会議委員に委嘱した。また、タクシー事業者の意見を取り入れる必要があることから、今回より岐阜県タクシー協会 山田副会長が委員として参加したため紹介した。

3. 会長あいさつ

勝会長があいさつし、あわせて副会長の選任（要綱第5条2項）、監査委員の任命（要綱第12条2項）、議長の指名（要綱第6条）を以下のとおり行った。

- ・副 会 長 中部大学 磯部委員
- ・監査委員 東濃厚生病院 西脇委員、瑞浪市民生部 伊藤委員
- ・議 長 中部大学 磯部委員

委員20名中19名の出席があり、要綱第6条第2項の規定により、当会議が成立するため、司会より報告。また、議事録署名を平和コーポレーション 山田委員に依頼した。

4. 協議事項

磯部委員が議長となり、議事を進行した。

(1) 平成25年度事業報告及び決算について

事務局より、平成25年度の事業報告及び決算の説明を行い、瑞浪市民生部 伊藤委員より監査報告を行った。各委員からの意見等はなく、議題1について承認された。

(2) 平成26年度事業計画(案)及び予算(案)について

事務局より、平成26年度の事業計画及び予算について説明した。平成26年度は主にネットワーク計画を策定する旨の内容を説明したが、各委員からの意見等はなく、議題2について承認された。

(3) プロポーザル審査分科会委員選考

ネットワーク計画策定に際しては業者委託により作業を進めることとし、プロポーザル審査により業者選定を行うこととなったため、業者選定するプロポーザル審査分科会の委員を選考した。磯部委員を審査委員長とし、大山委員、板橋委員、伊藤委員(民生部長)、遠藤委員の5名が委員となることで承認された。

協議事項は以上となったため、磯部委員は議長を降り、司会を成瀬事務局長に戻した。

5. 報告事項

瑞浪市コミュニティバス「きなあつ瑞浪」のバス停の移動について事務局より報告を行った。きなあつ瑞浪内の駐車場整備に伴い現在のバス停を移動させることとなったが、移動しても住所地番の変更等は必要なく、軽微な移動となる旨を報告した。各委員から意見、質問等は無かった。

6. その他

岐阜県都市建築部公共交通課より「地域間幹線系統：明知線」について説明があった。輸送量の目標値を達成するために、東濃鉄道 明知線を積極的に活用するよう依頼あり。

7. 閉会

以上により平成26年度第1回瑞浪市地域公共交通会議の議題等は終了したため、14時終了、閉会の辞をもって解散した。

平成26年7月25日

議事録署名者 山田和洋